

吉

今回の学芸会では、多くのご来賓や保護者の方にご観覧いただき、また、演技後に配付したアンケートに協力をいただきました。子供たちの演技への称賛や教職員への励ましの言葉などをたくさんいただきました。以下に、その一部をご紹介いたします。

- 発表する子供たちがいきいきしていた。
  - 一人一人を大切にしている姿に感銘。
  - 地域性を大切にし学校単位だけではなく地域の皆さんとの協力もありながら作り上げられる事を感謝し、これからも続けてほしいと感じました。

以上のような感想の他に「地域の方が参加できるものはないか。」や「準備に少し時間がかかり過ぎでは…。」など次回へのアドバイス、課題などのお声をいただきました。



10月19日(土)8時40分より令和元年度  
南三陸町立入谷小学校の学芸会が行われ  
ました。1週間前には台風19号の影響に  
より入谷小学校の体育館が避難所となり  
ました。この日も前夜からの雨が当日まで  
続き土砂災害が心配されました。しかし、  
子供たちやお家の方、地域の皆さんのが願い  
が天に通じたのか時間通りに会を開くこ  
とができました。8時の開場を待ちきれ  
ず来てくださった方、自分の家の子供だけ  
でなくビデオを録るお家の方々を見て入  
谷小学校の子供たちが地域に愛されてい  
ることを感じる一日となりました。その想  
いにこたえるような子供たちの熱演は、予  
定された終了時間を超えることになりました  
が、最後の6年生の演目が終了する  
まで来賓の方々も最後まで残つて見るほど  
見応えのある演技でした。上の写真は今年  
度初めて披露された全校合唱の場面です。  
どんな合唱になるのか地域の方々の真剣な  
眼差しが注がれていることがわかります。  
朝の間に4月から歌い続けてきた美し  
いハーモニーを披露することがきました。

ああ……ふるさとは  
今も変わらず



第11号  
発行元  
入谷小CS推進  
委員会編集部



ホームページ  
へのORヨード



柿をむいて紐に通す作業をお家の方々と一緒に行いました。



木から枝ごと柿を落としました。その後運びやすいように枝切りをしました。



下の写真は  
作業後に撮つ  
た写真です。  
これから、お  
いしい干し柿  
になるよう丁  
寧に管理して  
いきます。



二日目は、  
お家の方に手  
伝つていただ  
き、皮をむく

甘い甘い、柿になあれ…

10月24日(木)と25日(金)に3年生が総合的な学習の時間の授業で「保存食の学習」のため干し柿作りに挑戦しました。一日目は、干し柿にするための柿の確保です。中の町の首藤ゆり子さん宅に行き先生方が落とした柿の付いた枝を加工しやすいよう枝切り作業をして学校に運んできました。また、鈴木春光さんからもたくさん柿をいただきました。



# 心が 癒やされました



10月25日(金) 5校時2年生が生活科の学習でフラワー アレンジメントを行いました。講師には菊栽培でもお世話になった水口沢地区の西城正人さんです。授業では花を丸く生けていくラウンドアレンジメントの方法を教えてくれました。子供たちは中心となる花の周りを丸くかたどりながらきれいに見えるよう集中して取り組みました。どの作品も子供たちの優しい心を表すような美しいものができあがりました。

